

安全データシート

改訂日:2023年4月5日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	酢酸ナトリウム三水和物
推奨用途	試験研究用
会社名	米山薬品工業株式会社
住所	大阪市中央区道修町2丁目3番11号
電話番号	(06)6231-3555(大阪・本社) (03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田) (052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
整理番号	CA0079

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:区分2B

ラベル要素

絵表示又はシンボル

なし

注意喚起語

警告

危険有害性情報

眼刺激

注意書き

【安全対策】

取扱後はよく手を洗うこと。

【応急処置】

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズをしていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合:医師の診断／手当てを受けること。

【保管】

容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区别

化学名

化学物質

酢酸ナトリウム三水和物

別名

-

化学式

CH₃COONa·3H₂O

化学物質を特定できる一般的な番号

CAS RN:6131-90-4

成分及び含有量

98.5%以上

官報公示整理番号(化審法、安衛法)

(2)-692 / 公表

その他

HSコード:2915.29

4. 応急措置

吸入した場合

気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

皮膚に付着した場合

水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合

気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

皮膚／眼:発赤

予測できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状

救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。

応急処置をする者の保護

5. 火災時の措置

適切な消火剤

水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類

使ってはならない消火剤

棒状注水

特有の危険有害性

燃焼性

特有の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火を行う者の保護

消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。

適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

全ての着火源を取り除く。

環境に対する注意事項

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

関係者以外の立入りを禁止する。

密閉された場所に立入る前に換気する。

環境中に放出してはならない。

漏洩物を掃き集めて密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。

水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。

プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(局所排気、全体換気等)

安全取扱注意事項

接触回避
衛生対策

保管

安全な保管条件
安全な容器包装材料

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない

吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないようにする。

『10. 安定性及び反応性』を参照。

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度 (ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

管理濃度
日本産衛学会
ACGIH

設備対策

未設定

未設定

未設定

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸用保護具
手の保護具
眼の保護具
皮膚及び身体の保護具

適切な呼吸器保護具を着用すること。

適切な保護手袋を着用すること。

適切な眼の保護具を着用すること。

適切な顔面用の保護具、衣類を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

結晶

色

白色

臭い

酢酸臭

融点/凝固点

58°C

沸点又は初留点及び沸点範囲

該当情報なし。

燃焼性

燃焼性

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

該当情報なし。

引火点

該当情報なし。

自然発火温度

607°C(無水物)

分解温度

該当情報なし。

pH

7.5~9.0(50g/L,25°C)

動粘性率(粘度)

120°Cで無水物となり、さらに高温で分解する。

溶解度

125g/100ml(常温)

n-オクタノール/水分配係数

該当情報なし。

蒸気圧

該当情報なし。

密度及び/又は相対密度

1.45

相対ガス密度

該当情報なし。

蒸発速度

該当情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性

吸湿性がある。

空気中で風化する。

危険有害反応可能性

強力な酸化剤と激しく反応する。

加熱や強酸との接触により分解し、酢酸フームを生じる。

避けるべき条件

直射日光、熱、湿気

混触危険物質

強酸化剤

危険有害な分解生成物

酢酸、一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性

経口 : ラット LD₅₀ 3530mg/kg

皮膚を軽度に刺激する。(ラビット500mg/24H mld.)

眼に対する重篤な損傷性又は刺激性

眼を軽度に刺激する。(ラビット10mg mld.)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

該当情報なし。

皮膚 : 該当情報なし。

該当情報なし。

生殖細胞変異原性

該当情報なし。

発がん性

該当情報なし。

生殖毒性

該当情報なし。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

該当情報なし。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

該当情報なし。

誤えん有害性

該当情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性

短期 : 該当情報なし。

(急性)

長期 : 該当情報なし。

(慢性)

残留性・分解性

70% (by BOD)(無水物)

生体蓄積性

該当情報なし。

土壤中の移動性

該当情報なし。

オゾン層への有害性

当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意**残余廃棄物**

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

廃棄物の処理を依託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意**国連番号**

品名(国連輸送名)

—

国連分類

—

容器等級

—

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

国内規制がある場合の規制情報

陸上輸送

消防法の規定に従う。

海上輸送

船舶安全法の規定に従う。

航空輸送

航空法の規定に従う。

応急措置指針番号

—

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)

指定化学物質に該当しない。

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき有害物 [施行令別表9]に該当しない。

消防法

危険物に該当しない。

海洋汚染防止法

有害である物質(2類)(液体)

16. その他の情報**参考文献**

NITE-CHRIIP(製品評価技術基盤機構HP)

17423の化学商品(化学工業日報社)

The Sigma-Aldrich Library of Chemical Safety Data Edition II

化学大辞典(共立出版)

化学品安全管理データブック(化学工業日報社)

国際化学物質安全性カード(国立医薬品食品衛生研究所HP)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。